

2019年9月10日

各位

不動産投資信託証券発行者名
東京都港区南青山一丁目1番1号
アクティビア・プロパティーズ投資法人
代表者名 執行役員 佐藤 一志
(コード: 3279)

資産運用会社名
東急不動産リート・マネジメント株式会社
代表者名 代表取締役 遠又寛行
問合せ先 アクティビア運用本部 村山和幸
運用戦略部長
(TEL. 03-6804-5671)

GRESB リアルエステイト評価結果に関するお知らせ:
「Sector Leader」へ3年連続選出、及び「Green Star」を6年連続で取得

アクティビア・プロパティーズ投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、2019年に実施されたGRESB（Global Real Estate Sustainability Benchmark）リアルエステイト評価において、「複合型（オフィス・商業）/アジア」における「Sector Leader」に3年連続で選出されましたのでお知らせいたします。また、「マネジメントと方針」及び「実行と計測」両面での高い評価を受け、体制整備と実際の取り組みの双方が優れた参加者に贈られる「Green Star」の称号も6年連続で取得いたしました。総合スコアのグローバル順位に基づくGRESBレーティングにおいては、最上位の「5 Stars」の評価を得ています。

なお、GRESB開示評価（Public Disclosure）では、最上位ランクの「A」を取得しましたことを併せてご報告いたします。



1. GRESB 評価について

グローバル不動産サステナビリティ・ベンチマーク（GRESB）とは、不動産セクターの環境・社会・ガバナンス（ESG）配慮を測る年次のベンチマーク評価であり、責任投資原則（PRI）を主導した欧州の主要年金基金グループを中心に2009年に創設されました。投資先の選定や投資先との対話にGRESBを活用する投資家メンバーは、現在100超（運用資産額22兆米ドル（約2,420兆円、1米ドル=110円で換算））に上り、我が国からは株式会社日本政策投資銀行（DBJ）等が参加しています。また、一般社団法人不動産証券化協会（ARES）、一般財団法人日本不動産研究所（JREI）、一般社団法人日本サステナブル建築協会（JSBC）が、GRESBの公式なインダストリー・パートナーとして日本国内での普及に協力しています。

2. 本投資法人の今後の取り組み

本投資法人は、資産の運用を委託する資産運用会社である東急不動産リート・マネジメント株式会社とともに、保有する物件の環境・省エネ対策やエネルギー利用の効率化等について対応を進め、環境に配慮した運営を目指し、PM会社など外部の関係者と連携を図りながら、サステナビリティ・パフォーマンスの維持に努めてまいりました。

今後も、「省エネルギーに関するポリシー」、「温室効果ガス排出削減に関するポリシー」等、サステナビリティに係る各ポリシーに基づき、サステナビリティに関する取り組みをより一層推進していきます。

以 上

*本投資法人のホームページアドレス：<https://www.activia-reit.co.jp/>